

第六節 ウェーヴ七〇號セット

聯合電機商會技術部

(イ) はしがき 最近U Z 五七、U Z 五八球が現はれて、市場の人気を獨占せるかの觀がありますことは、

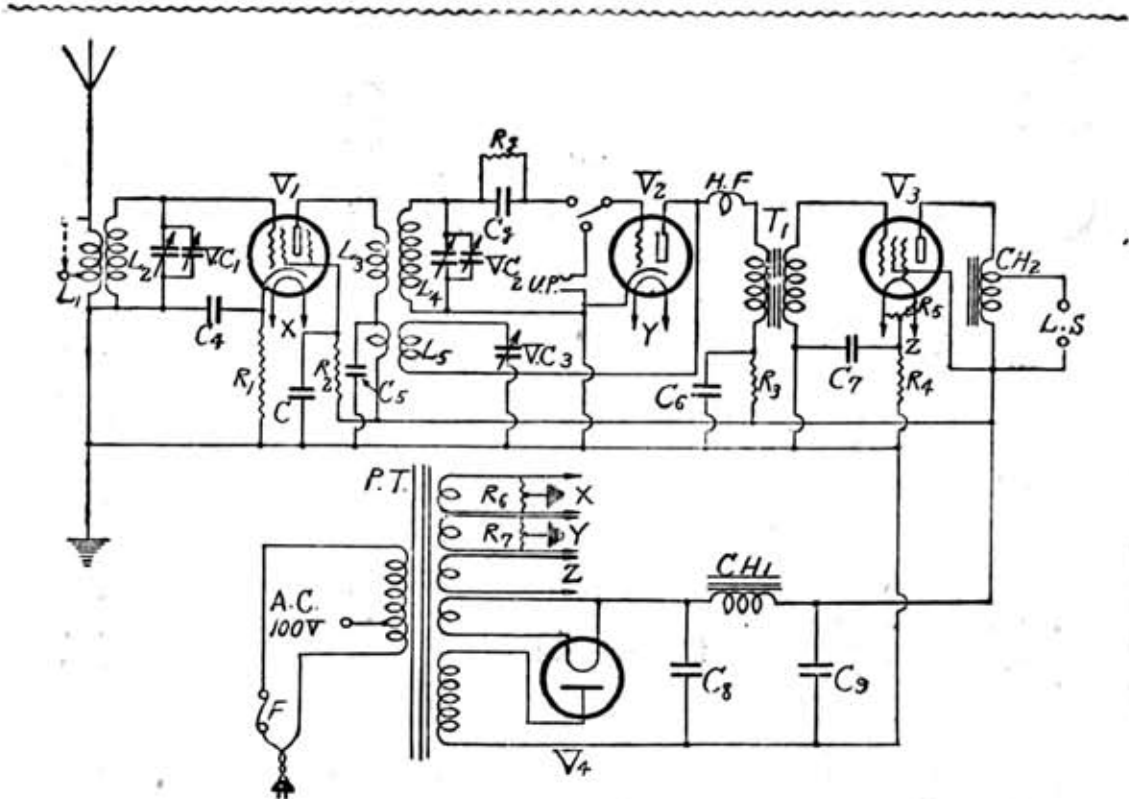
既に皆様御承知の通りであります。日尙ほ淺いためか、また高價なる故か、兎に角未だ一般には徹底されて居ないやうです。それで此處には最も一般的のものとして、S G 球及びペントードを使用した四球式ウェーブ七〇號セットの全體を述べて見たいと思ひます。



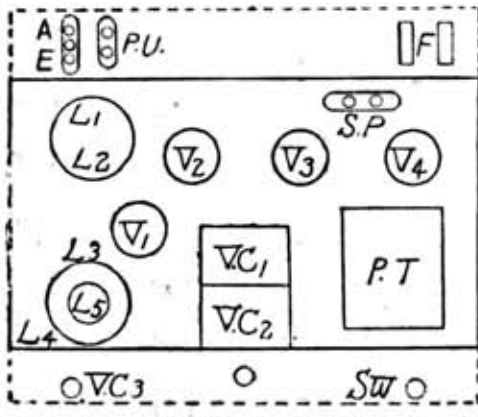
第一圖

本機は、配線圖にてお解りの通り、高周波増幅にS G 球二二四を用ひ、超檢波二二七Bの再生檢波(トランス結合)ペントード二四七Bの低周波一段増幅受信機でありまして、近距離受信には勿論、遠距離受信にも相當の好能率を發揮し、音質音量また申分のない一般向標準セットとして恰好のものと思ひます。第一圖は本機の外觀で、第二圖は接續圖であります。

(ロ) 使用部分品 先づ最初に第二圖に示した配線圖に依つて使用部分品を列擧致しますと、次ぎの通りであります。



第二圖 ウェーブ70號セット



第三圖

R_3	R_2	R_1	R_g	I_3
○オーム	抵抗一五〇、〇	抵抗一、〇〇〇	一乃至二メガリ	四〇T (SWGキ三四)
	○オーム	オーム	一ク	キ三四

C_3	C_4	C	Vc_1	Vc_2	Vc_1	V_4	V_3	V_2	V_1
同	コンデンサー一MF	コンデンサー一MF	ミゼットコン十三枚	バリコン十七枚	バリコン十七枚	KX一一二B	UY二四七B	UY二二七B	UY二二四
同	〇・〇〇〇二MF	〇・〇〇〇二MF	同	同	同	同	同	同	コンデンサー一MF
L_4	I_3	L_2	L_1	C_g	C_9	C_8	C_7	C_6	
一〇〇T (SWGキ三四)	四五T (SWGキ三四)	四	一〇〇T (SWGキ三四)	三五T (SWGキ三四)	同	同	同	同	

三四四

R₄ 抵抗七五〇オーム

R₃ 抵抗三〇オーム

R₆ 同上

R₇ 同上

H F 高周波チョーク (四MH)

P T ウエーヴ一〇〇號パワートランス

右の内V_{c1}とV_{c2}は、無論二連結十七枚を用ひるのが便利です。(連結バリコンには大概補助コンが付いて居ますから、出来上つたら必ず之れを調節して下さい。)

次にコイルL₁とL₂は(径一吋半長さ三吋の)第一ボビンに、L₃とL₄は(同様径一吋半長さ三吋の)第二ボビンに捲き、L₅は再生コイルですから(径一吋長さ三吋の)第三ボビンに捲いて第二ボビンの内に入れます。

(ハ) 製作 以上で使用部分品の大体が揃ひましたから、愈々第一圖の配線圖に依つて、接続を行ふのですが之れも別に至難な點はありません。たゞ初めて組立てになる方の御参考迄に、各部分品の取付位置を示すと第三圖の通りであります。

SWは、電源スイッチ、Fは九〇と一〇〇Vの切換フューズです。組立を終つたら、L₁L₂のコイルとL₃L₄L₅のコイルは、各ウエーブ五二號ケースで、それぞれシールド致します。

是れで愈々セツトが完成したのでありますが、其の調整、能率等に就いても記したいのですが、省略致します。たゞ最後に本機に使用する低周波トランスの良否は、能率の上に大變影響するので、是非優良なものを御選定下さるやう特に希望いたします。(此の項終)

T₁ ウエーヴ三一號低周波三對一

C H₁ ウエーヴ七〇號チョーク (三〇H、三〇MA)

C H₂ ウエーヴ八〇號チョーク (ベントード用)

L S マグネチックコイル

ウエーヴ五五號 二箇 (コイル用シールド)

ウエーヴ五二號 一箇 (バルブ用シールド)